

エコアクション 21

環境経営レポート

2024 年度 版

2024 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日



エコアクション 21[®]
認証番号 0001922

2025 年 7 月 1 日 発行



株式会社 光商会

目 次

1. 組織の概要	1～6
1－1. 名称及び代表者名	
1－2. 所在地	
1－3. 事業内容	
1－4. 環境管理責任者及び連絡先	
1－5. 事業の規模	
1－6－1. 処理施設の種類と処理工程①	
1－6－2. 処理施設の種類と処理工程②	
1－7. 処理実績	
1－8. 実施体制	
2. 対象範囲	7
3. 環境経営方針・理念	8
4. 環境経営目標と実績及び評価	9
5. 環境経営計画と評価	10～12
6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び	
評価の結果並びに違反訴訟の有無	13～14
7. 代表者による全体評価と見直しの結果	15
8. その他の取組み	16～17
9. 環境経営目標（次年度）	18
10. 環境経営計画（次年度）	19～22
（2. 組織の概要）資料 許認可一覧	23～

1. 組織の概要

1-1. 名称及び代表者名

名 称：株式会社 光商会
代表者：代表取締役 加藤 相哲

1-2. 所在地

事業所名	所在地	主な業務内容	従業員数
本社	木曽町新開 2294-1	・ 事務 ・ 水処理施設の維持管理業務 ・ 一般廃棄物、産業廃棄物の収集運搬 (し尿・汚泥)	16
黒川事務所 (黒川プレスセンター)	木曽町新開 4581-1	・ 一般廃棄物、産業廃棄物の収集運搬 (可燃ごみ・不燃ごみ・生ごみ・古紙等) ・ 一般廃棄物中間処理 (古紙・アルミ・容リプラ)	11
上田プレスセンター	木曽町新開 1754-1	・ 一般廃棄物中間処理 (古紙・アルミ・容リプラ)	3
エコタウン第一工場	木曽町新開 9888-1	・ 一般廃棄物中間処理 (発泡スチロール・ペットボトル・木くず)	2
エコタウン第二工場	木曽町新開 9941-1	・ 一般廃棄物、産業廃棄物中間処理 (動植物性残さ)	4
塩尻支店	塩尻市宗賀 日出塩 6064-4	・ 一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬 ・ 事務	5
積替保管施設	木曽町新開 2359-1	積替保管施設 (汚泥・廃油)	-

1-3. 事業内容

- 一般廃棄物の収集運搬・中間処理 (圧縮・粉碎・減容)
- 産業廃棄物の収集運搬・中間処理 (動植物性残さの堆肥化)
- 下水道処理施設・農業集落排水処理施設・浄化槽の維持管理

1. 組織の概要

1－4. 環境管理責任者及び連絡先

環境管理責任者 岡田 拓也 (総務課長)
環境推進事務局 蒔田 裕也 (第二事業部長)

事務局連絡先 TEL : 0264-22-2067
FAX : 0264-23-2515
e-mail : hikari_sk@ju.kiso.ne.jp
ウェブサイト : <https://kiso-hikari.com>

1－5. 事業の規模

法人設立年月日 平成 17 年 4 月 1 日 (創業 昭和 33 年 5 月 16 日)
資 本 金 3,000 万円
売 上 高 37,457 万円

運搬車両の種類と台数

8 t パッカー車	2 台	8 t フックロール車	2 台
6 t //	1 台	3 t フックロール車	1 台
4 t //	3 台	10 t バキューム車	2 台
3 t //	5 台	6 t //	1 台
2 t //	2 台	5 t //	1 台
2 t ダンプ車	5 台	3 t //	1 台
4 t トラッククレーン車	1 台		
3 t //	1 台		

積替保管施設

所 在 地	長野県木曽郡木曽町新開 2359-1
種 類	汚泥・廃油 (いずれも特別産業廃棄物であるものを除く)
面 積	295.03 m ²
保管上限	汚泥 16 m ³ 廃油 3.6 m ³

※ 許可状況は、許認可一覧 (23 ページ～) を参照

1. 組織の概要

1-6-1. 処理施設の種類と処理工程①

施設名	廃棄物の種類	処理方法	処理能力
エコタウン第二工場	動植物性残さ	堆肥化 (スcoop式発行・攪拌機)	10.1 t /日
<pre> graph LR A[動植物性残さ] --> B[選別] B --> C[一次発酵] C --> D[二次発酵] D --> E[ふるい] E --> F[熟成] F --> G[ストックヤード] G --> H[売却] G --> C </pre>			
施設名	廃棄物の種類	処理方法	処理能力
エコタウン第一工場	発泡スチロール	減容 (溶融固化減容機)	0.4 t /日
<pre> graph LR A[発泡スチロール] --> B[減容] B --> C[固化] C --> D[ストックヤード] D --> E[売却] </pre>			
施設名	廃棄物の種類	処理方法	処理能力
エコタウン第一工場	ペットボトル	破碎 (1軸式スクリーン付破碎機)	2.4 t /日
<pre> graph LR A[ペットボトル] --> B[破碎] B --> C[ストックヤード] C --> D[売却] </pre>			
施設名	廃棄物の種類	処理方法	処理能力
エコタウン第一工場	木くず	破碎 (ハンマードラム仕様自走式)	4.5 t /日
<pre> graph LR A[木くず] --> B[破碎] B --> C[第二工場] C --- D[堆肥化副材料] </pre>			

1. 組織の概要

1-6-2. 処理施設の種類の処理工程②

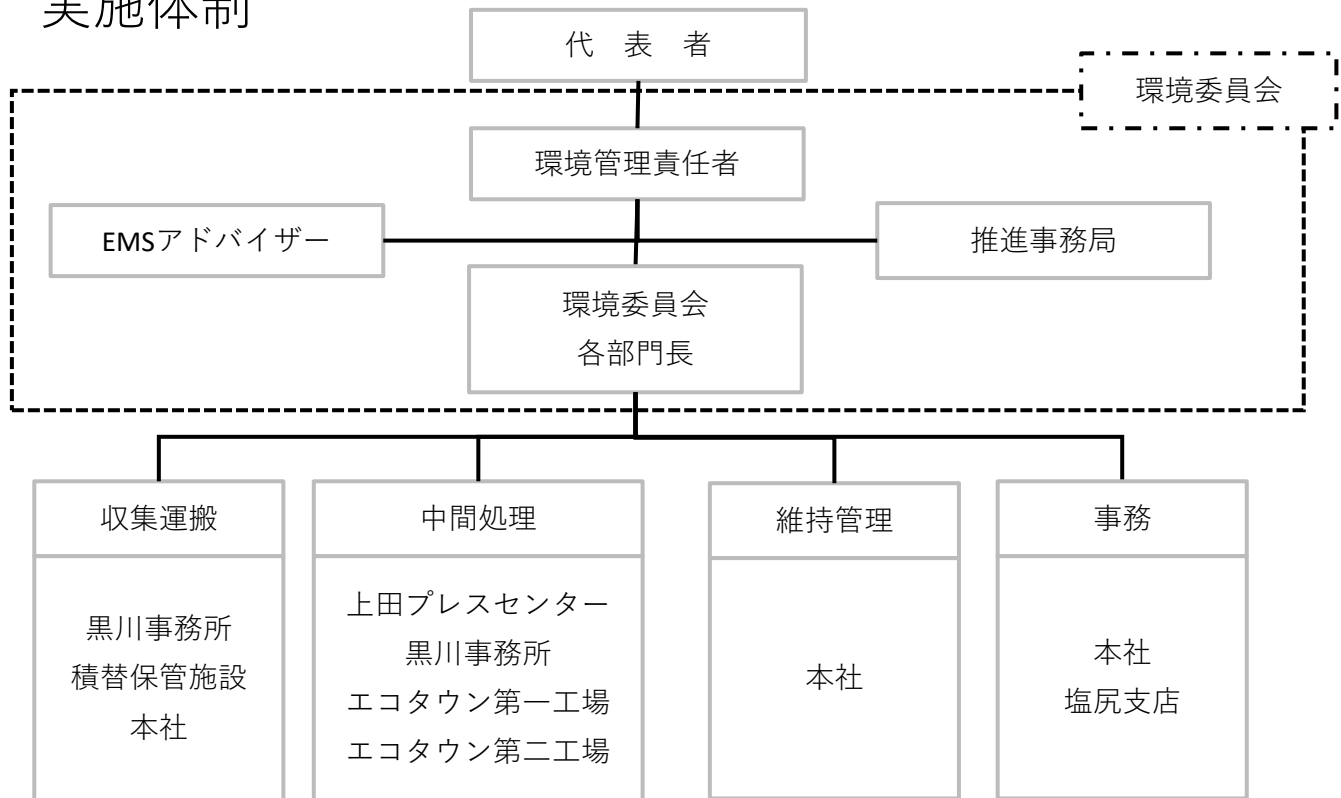
施設名	廃棄物の種類	処理方法	処理能力
上田プレスセンター	古紙類・アルミ・ 容リプラ	圧縮・梱包 (油圧式一方締めプレス機)	65.6 t /日
<pre> graph LR subgraph Inputs direction TB A[古紙] B[アルミ] C[容リプラ] end A --> D[選別] B --> D C --> D D --> E[油圧プレス] E --> F[結束押出し] F --> G[ストックヤード] G --> H[売却] </pre>			
施設名	廃棄物の種類	処理方法	処理能力
黒川プレスセンター	古紙類・アルミ・ 容リプラ	圧縮・梱包 (油圧式一方締めプレス機)	103 t/日
<pre> graph LR subgraph Inputs direction TB A[古紙] B[アルミ] C[容リプラ] end A --> D[選別] B --> D C --> D D --> E[油圧プレス] E --> F[結束押出し] F --> G[ストックヤード] G --> H[売却] </pre>			

1. 組織の概要

1－7. 処理実績

処理方法等		一般廃棄物		産業廃棄物	
		種類	運搬・処理量（t）	種類	運搬・処理量（t）
収集運搬	家庭系可燃	1,035.65	動植物性残さ	0.00	
	家庭系不燃	49.49	汚泥	16,512.40	
	事業系可燃	809.42	廃プラ	14.54	
	事業系不燃	19.23	ガラス・コンクリート・陶磁器屑	3.18	
	生ごみ	646.32	発泡スチロール	1.43	
	古紙類	822.39	木くず	17.02	
	ペットボトル	20.55	金属くず	12.08	
	容リプラ	37.91			
	剪定木	20.33			
	乾電池	10.50			
	蛍光管	3.21			
	し尿・汚泥	6,363.66			
	収集運搬合計		9,838.66		16,560.65
中間処理	古紙	972.39			
	生ごみ	742.29			
	ペットボトル	20.55			
	剪定木	20.33			
	容リプラ	155.32			
うち再資源化等	生ごみ	742.29			
	剪定木	20.33			
	再資源化等　小計	762.62		0.00	
中間処理　合計		1,910.88		0.00	

受託総量 28,310.19 t



1. 代表者の主な責任及び権限

- ① 環境経営方針を定め、誓約し、全従業員に周知する。
- ② EMSの運用に必要となる経営資源を用意する。
- ③ 環境管理責任者を任命する。
- ④ EA21に基づく環境経営全体の取組状況及びその効果を評価し、見直し等必要な指示を行う。

2. 環境管理責任者の主な責任及び権限

- ① 環境経営方針に基づく目標や環境経営計画書を策定し、実績を確認する。
- ② 環境関連法規の取りまとめと順守状況を確認する。
- ③ 環境経営全体の取組状況とその効果を取りまとめ、代表者に報告する。
- ④ 是正・予防措置（苦情を含む）を代表者に報告する。
- ⑤ 年間活動計画を作成し実施する。
- ⑥ EMSに関して外部（地域事務局・審査人）との調整。

3. 推進事務局の主な責任及び権限

- ① EMSの運用にあたり、環境管理責任者を補佐する
- ② EMSの実施状況及び是正・予防処置（苦情含む）の確認。
- ③ 環境に対する社内外の意見の検討

4. 環境委員会の主な責任及び権限

- ① 環境活動計画の実行指示や活動実績を取りまとめ、環境管理責任者に報告する。
- ② 問題事項、苦情などの報告やその対策のための協議を行う。
- ③ 定期的に現場を巡回し、結果を環境責任者に報告する。

5. EMSアドバイザー

- ① EMSの運用にあたり、環境管理責任者を支援する。

2. 対象範囲

2－1. 認証・登録範囲

対象事業所 : 全事業所 （1. 組織の概要 1－2. 所在地）

対象事業活動 : 全事業 （1. 組織の概要 1－3. 事業内容）

2－2. レポートの対象期間及び発行日

対象期間 : 2024 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日

レポート発行日 : 2025 年 7 月 1 日

3. 環境経営理念・方針

環境経営理念

株式会社 光商会は、一般廃棄物・産業廃棄物の収集運搬及び中間処理、排水処理施設の維持管理業務を通じて、自然と調和しつつ自主的、積極的な活動を行うこと、そして、SDGs を活用することが、世界共通の重要な課題と認識し、更なる発展に向けた事業活動と持続可能な社会の実現を目指します。

また、当社活動のリサイクル製品及びサービスの品質とシステムを継続的に改善し、豊かな社会の実現とかけがえのない地球環境を次世代に継承することを目指します。



環境経営方針

1. 省資源・省エネルギーを目指した事業活動の中で、環境に有益な影響を与え得るリサイクル製品の取り扱い、顧客並びに地域への社会貢献とコミュニケーションを推進することによって、システムの継続的改善と環境経営のステップアップを実践します。
 - (1) 中間処理では、受託した動植物性残渣の堆肥化、古紙・容リプラ・ペットボトル・発泡スチロール等の再資源化に取り組み、リサイクル率の向上に努めます。また、これは顧客並びに地域のリサイクル率向上に寄与するものです。
 - (2) 収集運搬では、運行管理の向上に努めるとともに、車両のエコドライブを推進し、省エネと排気ガスの抑制に取り組みます。
 - (3) 維持管理では、適正な施設管理業務を維持することで河川の水質保全に取り組みます。
2. 関係する法規制及び当社が同意する協定などを遵守し、組織の遵法性を維持します。
3. 当社の事業が環境に与える影響を提案するとともに、当社を支える人々とのパートナーシップを強め、循環型社会の実現を目指します。
4. 環境目標を定め、その達成に努めるとともに、定期的に見直します。
5. 全従業員に本方針の周知徹底を図り、環境意識の向上に努めるとともに、従業員の働く環境の整備を行います。
6. 本方針は社外の求めに応じて開示します。

制定日：平成18年12月 1日

改定日：令和 2年 2月 3日





















株式会社 光商会
代表取締役社長

加藤 相哲

4. 環境経営目標と実績及び評価

作成日：2024年 5月15日

評価日：2025年 5月23日

SDGs	目標			2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
  	二酸化炭素排出量削減（電力・燃料によるCO ₂ の削減） 2024 年度 CO ₂ 排出量：461, 203.25 kg-CO ₂	kg-CO ₂ / t	目標	—	16.93	16.76	16.59
			実績	17.10	17.28	16.29	
  	廃棄物排出量削減（自社排出ごみ削減）	kg / t	目標	—	0.0217	0.0215	0.0212
			実績	0.0219	0.0246	0.0211	
	水使用量削減（水道水の削減）	m ³ / t	目標	—	0.0500	0.0495	0.0490
			実績	0.0505	0.0406	0.0319	
  	受託廃棄物のリサイクル率向上（廃棄ごみの削減）		目標	—	A	A	A
			実績	実施	A	A	
 	化学物質・薬品の適正管理		目標	—	A	A	A
			実績	実施	A	A	
    	環境に配慮した業務（収集運搬・処分）		目標	—	A	A	A
			実績	—	A	A	
    	コミュニケーションの推進（コミュニケーションの推進と社会貢献） 社会貢献・製品（製品の品質とサービスの向上）		目標	—	A	A	A
			実績	—	A	A	

1. 基準年度は 2022 年度とし、対象期間は 4 月～3 月とする。 2. t = 受託総量（収集運搬量 + 中間処理量） 2024 年度：28,310.19 t

3. 評価 A：向上 B：維持 C：低下

4. 二酸化炭素排出係数は、2023 年度実績の調整後排出係数 中部電力（株）：0.421 kg-CO2/kWh、オクトパスエナジー：0 kg-CO2/kWh を採用。

評価	C02 排出量削減について、中部電力の C02 フリーメニュー（使用電力の 10% を C02 ゼロ）を契約したことで目標を達成できた。また、水使用量削減については、工場からの排水を減らすため、動植物性残差に水分の多かった産廃分の取引を見直したことで、排水や洗浄に使う水などを減らすことができ、水使用量が大幅に減少した。その他の項目についても、工場見学の受け入れや業務の手順見直し・教育など行われている。
----	--

5. 環境経営計画

2024年度 環境経営計画

作成日： 2024年 4月 11日

評価日： 2025年 4月 28日

方針	目 標	目標達成活動計画	責任部門 担当者	スケジュール ○:計画 ●:実績												定期評価	
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
二酸化炭素排出量削減	電力によるCO2削減 基準年度実績 2022 年度 120,533 kg-CO ₂ 2024 年度目標 基準年度比 削減率 目標値 98 % -2 % <u>118,122</u> kg-CO ₂	・空調の適温化	総務 岡田	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	4 ～ 7	中部電力の「Greenでんき」(CO2フリーメニュー 使用電力の10%)を導入した。目標値を達成できた。
		・不要照明の消灯	//	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		・処理機械の連続運転	工場 清水	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		・電力不要時の負荷遮断	//	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		「目標未達成時の挽回策」														8 ～ 11	業務見直しによる廃棄物の減少による使用量の減少もあり、目標値を達成できている。
		・照明の適正化															
		・逸脱したサイトの特定と是正															
		中部電力		10,451	9,852	9,951	9,564	9,682	9,531	9,240	10,065	10,216	11,389	11,142	9,451	総 括	中部電力のCO2フリー電力の購入(10%)と業務見直しによる廃棄物量の減少によって8月から目標を大きく達成できた。現法では中部電力は10%のみCO2フリーとなっているが金額とのバランスを見ながら少しずつでも大きくしていきたい。
		オクトパスエナジー		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		基準排出量累計		10,451	20,303	30,253	39,817	49,499	59,030	68,271	78,336	88,552	99,940	111,082	120,533		
		・処理工程、前処理の効率化	今期 中部電力	9,333	8,928	8,915	7,971	8,221	8,168	7,806	8,421	8,710	9,814	9,689	8,638		
		・照明のLED化	今期 オクトパス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		Co2排出量 累計		9,333	18,261	27,176	35,148	43,368	51,537	59,343	67,764	76,475	86,289	95,978	104,616		
		目標値		10,242	19,896	29,648	39,021	48,509	57,849	66,905	76,769	86,780	97,941	108,860	118,122		
		基準比		91%	92%	92%	90%	89%	89%	89%	88%	88%	88%	88%	89%		
		使用量(基準)		27,256	25,574	24,515	23,725	26,025	24,779	23,921	26,128	26,576	28,872	28,338	26,171		
		使用量(今期)		24,004	23,117	22,742	20,663	21,425	20,978	20,300	22,182	23,217	26,002	25,736	22,729		
	燃料によるCO2削減 基準年度実績 2022 年度 軽油 138,756 L ガソリン 8,072 L 灯油 6,628 L ガス 44 kg 2024 年度目標 基準年度比 削減率 目標値 98 % -2 % 軽油 <u>135,980</u> L ガソリン <u>7,910</u> L 灯油 <u>6,495</u> L ガス <u>42</u> kg	・効率的な収集ルート	第一奥谷,第二蒔田	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	4 ～ 7	業務見直しにより、収集箇所が減り、軽油・ガソリン使用量が大きく減少している。 ガスはおおよそ横ばい
		・アイドリングストップ	//	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		・ふんわりアクセル、やさしい発進	//	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		・車両の日常点検	//	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		・冷暖房の適温化	総務 岡田	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	8 ～ 11	軽油・ガソリンについては同様 ガスは横ばいのままでおそらく目標値は達成できると思う。
		軽油 基準年		11,327	11,553	11,978	12,309	12,034	11,672	12,094	11,070	11,881	10,836	10,619	11,383		
		累計		11,327	22,880	34,858	47,167	59,201	70,873	82,967	94,037	105,918	116,754	127,373	138,756		
		・逸脱したサイト(車両)の特定と是正	今期	10,678	10,648	9,648	11,061	10,609	9,642	11,100	10,681	10,648	9,048	8,921	10,850		
		・燃費測定	累計	10,678	21,326	30,975	42,035	52,644	62,286	73,385	84,066	94,714	103,762	112,683	123,533		
		・収集ルート見直し	目標値	11,100	22,422	34,161	46,223	58,017	69,455	81,307	92,156	103,799	114,418	124,825	135,980		
		基準比		96%	95%	91%	91%	91%	90%	90%	91%	91%	91%	90%	91%		
		ガソリン 基準年		670	576	674	660	665	694	656	618	813	750	649	646		
		累計		670	1,247	1,921	2,581	3,246	3,940	4,596	5,215	6,028	6,778	7,427	8,072		
		「中長期計画」	今期	574	594	469	485	517	558	514	530	704	661	635	770		
		・車両更新時に省エネ車を選択	累計	574	1,168	1,637	2,122	2,639	3,197	3,711	4,241	4,945	5,606	6,241	7,012		
		・高効率の暖房機器に入れ替え	目標値	657	1,222	1,882	2,529	3,181	3,861	4,504	5,110	5,907	6,642	7,278	7,910		
		基準比		87%	96%	87%	84%	83%	83%	82%	83%	84%	84%	86%	89%	総 括	数値だけ見れば目標は達成となるが、とくに軽油・ガソリンについて、業務見直しの影響が大きく表れていて、目標値が目標にならなくなってしまっている。
		灯油 基準年		0	0	0	0	0	0	741	1,205	858	1,607	1,551	666		
		累計		0	0	0	0	0	0	741	1,946	2,804	4,411	5,962	6,628		
		今期		165	0	0	0	0	0	290	252	2,745	2,147	1,629	1,397		
		累計		165	165	165	165	165	165	455	707	3,452	5,599	7,228	8,625		
		目標値		0	0	0	0	0	0	726	1,907	2,747	4,322	5,842	6,495		
		基準比								63%	37%	126%	130%	124%	133%		
		ガス 基準年		3.5	3.5	2.5	4	1.9	1.6	1.8	4.4	5.4	5	5.3	4.6		
		累計		4	7	10	14	15	17	19	23	29	34	39	44		
		今期		4	3	3	3	2	2	3	3	4	6	7	5		
		累計		4	7	10	13	15	17	19	22	26	32	39	43		
		目標値		3.4	6.9	9.3	13.2	15.1	16.7	18.4	22.7	28.0	33.2	38.4	42.9		
		基準比		121%	103%	112%	98%	98%	100%	105%	97%	92%	95%	101%	101%		

方針	目 標	目標達成活動計画	責任部門 担当者	スケジュール ○:計画 ●:実績												定期評価	
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
廃棄物排出量削減	廃棄物排出量削減 基準年度実績 2022 年度 810 kg 2024 年度目標 基準年度比 削減比 目標値 98 % -2 % 793 kg	・分別手順書の実施	総務岡田、第二蒔田	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	4 ～ 7	手順書の再確認など
		・使用済用紙、封筒の再利用	//	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		・印刷物の削減	//	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		・各サイトの排出量の再調査	//	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		「目標未達成時の挽回策」														8 ～ 11	維持できている
		・逸脱したサイトの特定と是正															
		・再教育	基準年 kg	40	50	50	50	60	70	80	70	90	80	70	100		
		累計	40	90	140	190	250	320	400	470	560	640	710	810			
		「中期計画」	今期	52	53	48	48	49	52	47	50	49	45	50	54	総 括	不要な書類などは、なるべくため込まず、不要になった時点で廃棄していく。
		・分別ボックスの設置	累計	52	105	153	201	250	302	349	399	448	493	543	597		
		・プロジェクターの購入	基準比	130%	106%	96%	96%	82%	74%	59%	71%	54%	56%	71%	54%		
	受託廃棄物のリサイクル率向上 2022 年度 2024 年度	・取引事業所への分別徹底依頼	営業 黒田	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	4 ～ 7	新規契約時等に分別方法等の説明や選別時の注意点を周知
		・選別の徹底	//	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
																8 ～ 11	維持できている
		「目標未達成時の挽回策」														総 括	維持できている
		・															
水使用量削減	水道水の削減 基準年度実績 2022 年度 1,515 m³ 2024 年度目標 基準年度比 削減比 目標値 98 % -2 % 1,484 m³	・節水手順書の実施	総務 岡田	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	4 ～ 7	堆肥化工場の排水を減らすために業務の見直しを行い、おおよそ5～6割程度まで減少している。
		・湯沸器、洗濯機の節水強化	//	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		・工場内洗浄を効率化	第三 清水	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		・洗車の効率化	第二 蒔田	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		「目標未達成時の挽回策」														8 ～ 11	前回同様
		・逸脱したサイトの特定と是正															
			基準年	145	146	141	137	136	131	125	115	116	111	106	106		
		「中期計画」	累計	145	291	432	569	705	836	961	1,076	1,192	1,303	1,409	1,515		
		・洗浄、洗車工程の改善	今期	72	79	82	80	80	81	78	74	78	64	63	73	総 括	燃料と同様に業務見直しの影響が大きく表れていて、目標値が目標にならなくなってしまっている。
		累計	72	151	233	313	393	474	552	626	704	768	831	904			
		目標値	143	288	427	563	697	827	951	1,065	1,180	1,289	1,394	1,499			
		基準比	50%	52%	55%	56%	56%	57%	58%	59%	60%	60%	60%	60%			
	薬品の適正管理 基準年度実績 2022 年度 2024 年度	・保管所の整理(表示徹底・帳簿整理)	第一曾根原、第三清水	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	4 ～ 7	PRTR制度に該当する薬品使用なし
		・作業ミスによる使用量増加の抑制	//	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		・使用物質全品のSDS再取得	//	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	8 ～ 11	維持できている
		「中期計画」														総 括	維持できている
		・使用工程の見直し															

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反訴訟の有無

確認日：2025 年 4 月 10 日

6-1. 環境関連法規等取りまとめ表（遵守状況チェック表）

法規制等の名称	該当要求事項	該当箇所	許可・届け出他				点検・測定	遵守状況チェック	
			許可	届出	登録	届出先		確認事項等	結果
廃棄物処理法	収集運搬業許可証の更新・管理	本社	○			県知事 市町村長	1 回/年	許可証	○
	処分業許可証の更新・管理	本社	○			県知事 市町村長	1 回/年	許可証	○
	収集運搬基準（表示・書面の携行）	各車両		○		県知事 市町村長	1 回/年	現地巡回	○
	積替え保管基準	積替え保管所	○			県知事	1 回/年	表示・保管状況	○
	契約・マニフェスト交付、保管	本社					1 回/年	契約書 マニフェスト	○
	産業廃棄物運搬実績報告書の作成・提出	本社		○		県知事	1 回/年	マニフェスト 報告書	○
	産業廃棄物処分実績報告書の作成・提出	本社		○		県知事	1 回/年	マニフェスト 報告書	○
	産業廃棄物処分実績及び施設状況報告書の作成・提出	本社		○		県知事	1 回/年	マニフェスト 報告書	○
	産業廃棄物管理票交付等状況報告の作成・提出	本社		○		県知事	1 回/年	マニフェスト 報告書	○
	(準)多量排出事業者による産業廃棄物処理計画書及び処理計画実施状況報告書の作成・提出	本社		○		県知事	1 回/年	マニフェスト・ 計画書・報告書	○
騒音・振動規制法	規制基準の遵守、改善勧告、命令の遵守	第 2 工場						測定・分析結果報告書	○

悪臭防止法	規制基準の遵守、改善勧告、命令の遵守	第2工場						測定・分析結果報告書	○
家電リサイクル法	特定家庭用機器廃棄物の運搬と適正処理	全サイト					廃棄時	家電リサイクル券	○
毒物及び劇物取締法	薬品の適正管理	第2工場					1回/年	管理簿	○
消防法	指定可燃物、少量危険物の貯蔵と取り扱い・施設の構造基準厳守	全サイト		○		木曽消防署長			○
フロン排出抑制法	フロン回収証明書の無い機器の引取禁止	全サイト					引取時	引渡・確認証明書	○
	工程管理制度の遵守	全サイト					受託時	工程管理表	○
	対象機器の簡易点検	全サイト					1回/四半期	チェックシート	○
自動車リサイクル法	使用済み自動車を引取業者へ引渡し	本社					廃棄時	リサイクル券	○
グリーン購入法	環境物品等を選択推進	本社					購入時	注文書等	○
安全運転管理者制度	安全運転管理者の選任・安全運転管理業務	全サイト		○		警察署	1回/年	運転日誌・酒気帯び確認記録表	○

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反訴訟の有無

6－2. 環境関連法規の違反訴訟の有無

環境委員会などにおいて、遵守状況をチェックし、環境関連法規への違反のないことを確認しました。

また、同様に関係機関、及び近隣住民からの指摘・苦情・訴訟などはありませんでした。

7. 代表者による全体評価と見直しの結果

2025 年 6 月 10 日

実施日時	2025 年 6 月 9 日 (月)
参加者	加藤、佐藤、岡田、蒔田

見直しに必要な情報				
確認項目	管理責任者の報告			管理責任者のコメント
法規制遵守状況	2025年4月10日 定期評価（環境関連法規取りまとめ表）を実施し、報告			関連法規の改正情報を定期的に入手し、全員に周知させる。 酒気帯び確認・記録の徹底
環境経営目標・活動計画の実施状況	項 目	目標値 達成状況	活動計画 達成状況表	目標達成できたが、業務見直しの影響が大きすぎて、2022年度を基準としたままだとおそらく次年度も大幅に目標達成となってしまう。基準を 2024 年度に変更して目標設定すること。
	C02 排出量	○	達成	
	廃棄物排出量	○	達成	
	水使用量削減	○	達成	
	受託廃棄物のリサイクル率向上	○	達成	
	化学物質適正管理	○	達成	
	環境に配慮した業務	○	達成	
	コミュニケーションの推進 社会貢献・製品	○	達成	
内部巡回結果	2024 年 7 月・11 月、2025 年 3 月 3 回実施した（環境委員会議事録）			
是正・予防処置の結果	なし			なし
外部からの苦情とその処理結果	なし			なし

変更の必要性の有無・指示事項		
項 目	管理責任者のコメント・提案	代 表 者
環境方針の変更の必要性	なし	環境目標について、事業内容の変更等による影響が大きいため、2024 年度を基準として目標を設定し直す。
環境目標の変更の必要性	あり	
その他要素の変更の必要性	なし	

8. その他の取組み

8-1. コミュニケーション

工場見学受入れ状況

見学施設	月	見学者	人数	内容など
上田プレスセンター	9	木曽町環境協議会	10	現地視察

8-2. 見学者及び周辺住民への啓発活動

- ① 各施設において、各種リサイクルの重要性と資源化施設の必要性を説明し、施設を安全に案内する。
- ② 各施設のリサイクルフロー等の説明とともに、環境保全に留意した施設であることを理解してもらう。
- ③ 周辺住民には、各施設では環境保全に積極的に取り組んでいることを理解してもらうため、日常の作業と施設、工法の改修・改善を実施していること、工場周辺への植林を継続して行っていることを説明。
- ④ 取引事業所への広報活動では、施設の現状と適正処理を理解してもらうため、工場見学（現地確認）を薦めている。

8. その他の取組み

8-3. 緊急事態想定訓練

訓練名	実施日	実施場所・対象サイト	人数
油漏れ・火災想定訓練	2024 年 11 月 16 日	上田プレスセンター	8
油漏れ・火災想定訓練	2024 年 11 月 21 日	エコタウン第 1 工場 第 2 工場	5
火災想定訓練	2024 年 12 月 28 日	本社	13
汚水漏れ想定訓練	2024 年 11 月 23 日	各車両	16
汚水・廃油漏れ想定訓練	2024 年 11 月 9 日	積替保管施設	6

ア. 各サイトにおいて「作業手順書」に従い実施

イ. 火災想定訓練では、消防団員（社員）の指導のもと訓練を行った。























ウ. 施設・車両の点検

冬期運転・凍結時の走行について、タイヤチェーンの着脱について説明し、訓練した。

9. 環境経営目標（次年度）

作成日：2025年 6月15日

評価日： 年 月 日

SDGs	目標			基準年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	
  	二酸化炭素排出量削減 2024 年度 CO2 排出量：	(電力・燃料によるCO2の削減)	kg-CO2 / t	目標	—	16.13 (1%)	15.96 (2%)	15.80 (3%)
				実績	16.29			
  	廃棄物排出量削減	(自社排出ごみ削減)	kg / t	目標	—	0.0209 (1%)	0.0207 (2%)	0.0205 (3%)
				実績	0.0211			
	水使用量削減	(水道水の削減)	m³ / t	目標	—	0.0316 (1%)	0.0313 (2%)	0.0309 (3%)
				実績	0.0319			
  	受託廃棄物のリサイクル率向上 (廃棄ごみの削減)			目標	—	A	A	A
				実績	実施			
 	化学物質・薬品の適正管理			目標	—	A	A	A
				実績	実施			
    	環境に配慮した業務	(収集運搬・処分)		目標	—	A	A	A
				実績	—			
    	コミュニケーションの推進 社会貢献・製品	(コミュニケーションの推進と社会貢献) (製品の品質とサービスの向上)		目標	—	A	A	A
				実績	—			

1. 基準年度は 2024 年度とし、対象期間は 4 月～3 月とする。 2. t = 受託総量（収集運搬量 + 中間処理量） 2024 年度： t

3. 評価 A: 向上 B: 維持 C: 低下

4. 二酸化炭素排出係数は、2023 年度実績の調整後排出係数 中部電力（株）： 0.421 kg-CO2/kWh、オクトパスエナジー： 0 kg-CO2/kWh を採用。

評 価

10. 環境経営計画

2025年度 環境経営計画

作成日： 2025年 4月 11日

評価日：

方針	目 標	目標達成活動計画	責任部門 担当者	スケジュール ○:計画 ●:実績												定期評価	
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
二酸化炭素排出量削減	電力によるCO2削減 基準年度実績 2024 年度104,616 kg-CO ₂ 2025 年度目標 基準年度比99 % 削減率-1 % 目標値102,523 kg-CO ₂	・空調の適温化	総務 岡田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4 ～ 7	
		・不要照明の消灯	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		・処理機械の連続運転	工場 清水	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8 ～ 11	
		・電力不要時の負荷遮断	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		「目標未達成時の挽回策」														総 括	
		・照明の適正化															
		・逸脱したサイトの特定と是正															
		中部電力		9,333	8,928	8,915	7,971	8,221	8,168	7,806	8,421	8,710	9,814	9,689	8,638		
		オクトパスエナジー		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		基準排出量累計		9,333	18,261	27,176	35,148	43,368	51,537	59,343	67,764	76,475	86,289	95,978	104,616		
		「中期計画」															
		・処理工程、前処理の効率化	今期 中部電力														
		・照明のLED化	今期 オクトパス														
		Co2排出量 累計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		目標値		9,146	17,896	26,632	34,444	42,501	50,505	58,156	66,408	74,945	84,563	94,058	102,523		
		基準比															
		使用量(基準)		27,256	25,574	24,515	23,725	26,025	24,779	23,921	26,128	26,576	28,872	28,338	26,171		
		使用量(今期)		25,640	24,896	24,916	23,680	24,216	21,271	0	0	0	0	0	0		
	燃料によるCO2削減 基準年度実績 2024 年度軽油 123,533 L ガソリン 7,012 L 灯油 8,625 L ガス 43 kg 2025 年度目標 基準年度比99 % 削減率-1 % 目標値軽油 121,062 L ガソリン 6,871 L 灯油 8,452 L ガス 42 kg	・効率的な収集ルート	第一奥谷,第二蒔田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4 ～ 7	
		・アイドリングストップ	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		・ふんわりアクセル、やさしい発進	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8 ～ 11	
		・車両の日常点検	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		・冷暖房の適温化	総務 岡田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総 括	
		軽油 基準年		10,678	10,648	9,648	11,061	10,609	9,642	11,100	10,681	10,648	9,048	8,921	10,850		
		「目標未達成時の挽回策」															
		累計		10,678	21,326	30,975	42,035	52,644	62,286	73,385	84,066	94,714	103,762	112,683	123,533		
		・逸脱したサイト(車両)の特定と是正															
		今期															
		・燃費測定		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		累計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		・収集ルート見直し															
		目標値		10,464	20,899	30,355	41,194	51,590	61,039	71,917	82,384	92,819	101,686	110,429	121,062		
		基準比															
		ガソリン 基準年		574	594	469	485	517	558	514	530	704	661	635	770		
		累計		574	1,168	1,637	2,122	2,639	3,197	3,711	4,241	4,945	5,606	6,241	7,012		
		「中長期計画」															
		今期															
		・車両更新時に省エネ車を選択		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		累計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		・高効率の暖房機器に入れ替え															
		目標値		562	1,144	1,604	2,079	2,585	3,132	3,636	4,156	4,846	5,494	6,116	6,871		
		基準比															
		灯油 基準年		165	0	0	0	0	0	0	290	252	2,745	2,147	1,629	総 括	
		累計		165	165	165	165	165	165	455	707	3,452	5,599	7,228	8,625		
		今期															
		累計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		目標値		161	161	161	161	161	161	445	692	3,382	5,487	7,083	8,452		
		基準比															
		ガス 基準年		4.1	3	3.3	2.5	1.9	1.9	2.7	2.7	3.7	6	7.1	4.5		
		累計		4	7	10	13	15	17	19	22	26	32	39	43		
		今期															
		累計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		目標値		4.0	7.0	10.2	12.6	14.5	16.4	19.0	21.7	25.3	31.0	37.9	42.3		
		基準比															

方針	目 標	目標達成活動計画	責任部門 担当者	スケジュール ○:計画 ●:実績												定期評価		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
廃棄物排出量削減	廃棄物排出量削減 基準年度実績 2024 年度 597 kg 2025 年度目標 基準年度比 削減比 目標値 99 % -1 % 585 kg	・分別手順書の実施	総務岡田、第二蒔田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4 ～ 7		
		・使用済用紙、封筒の再利用	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		・印刷物の削減	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		・各サイトの排出量の再調査	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
																8 ～ 11		
		「目標未達成時の挽回策」																
		・逸脱したサイトの特定と是正																
		・再教育	基準年 kg	52	53	48	48	49	52	47	50	49	45	50	54			
			累計	52	105	153	201	250	302	349	399	448	493	543	597	総括		
		「中期計画」	今期															
		・分別ボックスの設置	累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		・プロジェクターの購入	基準比															
	受託廃棄物のリサイクル率向上	2024 年度 2025 年度	・取引事業所への分別徹底依頼	営業 黒田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4 ～ 7	
			・選別の徹底	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
																	8 ～ 11	
			「目標未達成時の挽回策」															
			・														総括	
			「中期計画」															
・機械更新時は高効率機械を導入																		
水使用量削減	水道水の削減 基準年度実績 2024 年度 904 m³ 2025 年度目標 基準年度比 削減比 目標値 99 % -1 % 885 m³	・節水手順書の実施	総務 岡田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4 ～ 7		
		・湯沸器、洗濯機の節水強化	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		・工場内洗浄を効率化	第三 清水	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		・洗車の効率化	第二 蒔田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
																8 ～ 11		
		「目標未達成時の挽回策」																
		・逸脱したサイトの特定と是正																
			基準年	72	79	82	80	80	81	78	74	78	64	63	73	総括		
		「中期計画」	累計	72	151	233	313	393	474	552	626	704	768	831	904			
		・洗浄、洗車工程の改善	今期															
			累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
			目標値	71	149	230	309	389	469	546	619	696	760	822	894			
	基準比																	
化学物質使用量削減	薬品の適正管理 基準年度実績 2024 年度 2025 年度	・保管所の整理(表示徹底・帳簿整理)	第一曾根原、第三清水	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4 ～ 7		
		・作業ミスによる使用量増加の抑制	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		・使用物質全品のSDS再取得	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8 ～ 11		
		「中期計画」														総括		
		・使用工程の見直し																

[illegible]

行政主体	名称	事業の範囲			自 ~ 至			許可番号	更新 有・無	新規	照合
		種類	区分	許可区域	許可年月日	有効年月日	期間				
木曽町	一般廃棄物 収集運搬業許可証	一般廃棄物及び有機性汚泥	収集運搬 (積替保管含む)	木曽町内	2025年 04月 01日	2027年 03月 31日	2年	6木曽環水 第414号			
上松町	一般廃棄物 収集運搬業許可証	一般廃棄物及び有機性汚泥	収集運搬	上松町内	2024年 07月 01日	2026年 06月 30日	2年	上松町指令 第6-2号			
南木曽町	一般廃棄物 収集運搬業許可証	一般廃棄物及び有機性汚泥	収集運搬	南木曽町一円	2023年 11月 15日	2025年 11月 14日	2年	南木曽町指令5南建環 第270号	○		
大桑村	一般廃棄物 収集運搬業許可証	一般廃棄物及び有機性汚泥	収集運搬	大桑村内	2024年 02月 01日	2026年 01月 31日	2年	大桑村5大 住第208号	○		
王滝村	一般廃棄物 処理業許可証	一般廃棄物及び有機性汚泥	収集運搬	王滝村内	2025年 04月 01日	2027年 03月 31日	2年	6王環第16 号			
木祖村	一般廃棄物 収集運搬業許可証	一般廃棄物及び有機性汚泥	収集運搬	木祖村内	2023年 12月 01日	2025年 11月 30日	2年	5木住第 309号	○		
塩尻市	一般廃棄物 処理業許可証	生ごみ	収集・運搬(積替え 保管含む)	塩尻市全域	2024年 04月 01日	2026年 03月 31日	2年	塩尻市指令 6生第19号	○		
塩尻市	一般廃棄物 処理業許可証	事業系一般廃棄物 家庭系一時多量ごみ 特定家庭用機器廃棄物	収集・運搬・処理 (処理は生ごみ・資源 物に限る)	塩尻市全域	2025年 04月 01日	2027年 03月 31日	2年	塩尻市指令 7生第1号 の3			
塩尻市	一般廃棄物 処理業許可証	し尿及び浄化槽汚 泥	収集・運搬	塩尻市檜川地区	2025年 04月 01日	2027年 03月 31日	2年	塩尻市指令 7生第1号 の4			
塩尻市	一般廃棄物 処理業許可証	生活排水に係る有機性汚泥、廃食油	収集・運搬	塩尻市檜川地区	2025年 04月 01日	2027年 03月 31日	2年	塩尻市指令 7生第1号 の5			
塩尻市	一般廃棄物 処理業許可証	剪定木・草・落ち葉 等の植物廃材限定	収集・運搬 (積替え保管含む)	塩尻市全域	2025年 04月 01日	2027年 03月 31日	2年	塩尻市指令 7生第1号 の7			
塩尻市	浄化槽清掃業 許可証	浄化槽清掃業			2025年 04月 01日	2027年 03月 31日	2年	塩尻市指令 7生第1号 の6			
松本市	処理業等許可証	1. 一般廃棄物収集運搬 限定許可 2. 特定家庭用機器収 集運搬許可	1.生ごみ等の収集運搬 (積替え保管を含まない) 2.松本市外から排出さ れる特定家庭用機器の み	1. 松本市内 2. 松本市外	2024年 04月 01日	2026年 03月 31日	2年	松環廃指令 第48号	○		
岡谷市	一般廃棄物 処理業等許可証	一般廃棄物収集運搬業	収集運搬		2024年 07月 23日	2026年 07月 22日	2年	岡谷市指令 第635号			
伊那市	許可証	一般廃棄物(厨芥物)	収集及び運搬	伊那市内の契約箇所	2025年 04月 22日	2027年 04月 21日	2年	第2011001 号			
安曇野市	一般廃棄物 処理業許可証(収集運搬)	ごみ(生ごみのみ)	収集運搬(積替え 保管を伴わない)	安曇野市内の事業 所より搬出される生 ごみに限る	2024年 10月 01日	2026年 09月 30日	2年	安曇野市指令6環第 495号			
箕輪町	許可証	一般廃棄物	収集運搬	箕輪町内	2025年 05月 30日	2027年 05月 29日	2年	許可番号 第5号 7< 生第105号			
南箕輪村	許可証	一般廃棄物	収集運搬	南箕輪村内	2024年 11月 06日	2026年 11月 05日	2年	6住第325 号			
下諏訪町	一般廃棄物 処理業等許可証	一般廃棄物処理業等	収集・運搬	下諏訪町内	2025年 04月 01日	2027年 03月 31日	2年	6住環第 437号			

[illegible]

[illegible]

行政主体	名称	施設の種類及び処理する一般廃棄物の種類	処理能力	許可(変更)年月日	許可番号			照合
長野県	一般廃棄物処理施設設置許可証	ごみ処理施設（堆肥化施設） 生ごみ	40t/日	2007年 02月 01日	第06－ 06201号			
長野県	一般廃棄物処理施設設置許可証	ごみ処理施設（圧縮梱包施設） 古紙・紙製容器包装	65.6t/日	2003年 05月 29日	第03－ 08401号			
長野県	一般廃棄物処理施設設置許可証	ごみ処理施設（圧縮梱包施設） 古紙・紙製容器包装・廃プラスチック・アルミ缶・ペットボトル	65.6t/日	2006年 08月 09日	第03－ 08401号			
長野県	一般廃棄物処理施設設置許可証	ごみ処理施設（圧縮梱包施設） 古紙・紙製容器包装・廃プラスチック・アルミ缶	141.225t/日	2021年 02月 18日	第20－ 06402号			

行政庁	名称	一般廃棄物の種類	保管上限	許可年月日	許可番号			照合
木曽町	一般廃棄物積替保管場所許可証	廃プラスチック(動植物性残渣により出た廃棄物) 木くず(動植物残渣の水分調整剤)	廃プラスチック 3.0t 木くず 4.5t	2009年 12月 03日	第06－ 06201号			